

# 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

## リハビリテーションを実施されている患者さんへ

研究課題名『脳卒中患者の日常生活動作能力の予後予測に関する研究』について  
(本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会(臨床試験部会)にて審議され学長の許可を得て実施しております。)

(1) 研究の目的

リハビリテーション部では、脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)で入院された方の過去に検査された筋力や柔軟性、認知機能を用いて日常生活動作能力の予後予測について研究を行うこととなりました。この研究は、リハビリテーションの質の向上を目的としたものであり、患者さんの今後の診療にも役立つことができると考えています。

(2) 研究の実施期間

研究承認日から2026年3月31日までです。

(3) 研究対象者について

2015年4月1日から2023年4月1日までに当院に入院され、リハビリテーションを実施された方のデータです。

(4) 診療録からの抽出項目について

基本情報(年齢、性別、診断名、病巣、発症日、退院日など)、身体機能検査結果(運動麻痺の程度、感覚検査結果、握力、関節の柔らかさ、日常生活動作能力など)、神経心理学検査結果(認知機能スクリーニング検査、注意機能検査)です。

(5) 個人情報の保護について

この研究では登録の時に、新たに研究用の個別の番号(識別コード)を付し、個人が特定できないようにして取扱います。個人情報と識別コードの紐づけ表を作成し、リハビリテーション部の鍵付きの棚で厳重に保管します。

(6) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心下さい。

※ この研究の対象となられる方で『ご自身の検査結果を除外してほしい』と望まれる方あるいはご家族の方は、2024年5月23日までに下記窓口までご連絡下さい。

### 問い合わせ先

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

住 所：〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1

電 話：045-366-1111 (代表)

研究責任者：リハビリテーション部 作業療法士 佐々木祥太郎 PHS 8353